

令和4年度 三重県商工会議所連合会 事業計画基本方針

新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という）については、ワクチン接種の進展などの効果により、昨年末には感染も落ち着き日常生活が回復しつつあった中、新たな変異株の拡大とともに、感染者が急増し第6波の襲来となり、社会経済は今後の見通しが極めて不透明で厳しい状況にあります。

こうした中、感染防止と社会経済活動を高次元で両立するためには、まずは、ワクチン接種の推進と検査・医療提供体制を強化し、着実な新型コロナの感染防止によって、社会全体の安心感を醸成することが重要です。

さらに、コロナ禍で大きな影響を受けている中小企業・小規模事業者に対して、事業継続の支援とともに、新型コロナが一定落ち着いた状況では、特に事業活動の制約を受けた飲食、宿泊、交通、イベント、観光関連事業者等の売上の確保・向上に向けた思い切った需要喚起策が必要です。

一方、今後の経済成長のためには、ポストコロナを見据え、中小企業のデジタル化による生産性の向上、事業再構築、多様な人材の確保・育成、新型コロナで浮き彫りになった東京一極集中の解消や、サプライチェーンの再構築に向けた取組等を進めていかななくてはなりません。

さらに、社会経済にとって大きな転換となる2050年カーボンニュートラルの実現については、特に本県の「ものづくり産業」や「石油化学系産業」にとって、産業構造の変革が求められるなどの大きな影響が想定されます。こうした動きに対して、受け身ではなく将来に向けたチャンスとするためにも、他の地域に先駆けて官民挙げて果敢にチャレンジしていくことが大切です。

また、地方創生を一層推進していくためには、頻発・激甚化する自然災害に備えた県土の強化や、リニア中央新幹線の整備促進を始め、地域経済を支える道路、港湾等の社会基盤整備を着実に進めていくことも重要です。

正に、令和4年度は「コロナ禍での事業と雇用を守る」そして「ポストコロナを見据えた挑戦」の年と言えます。

こうした時こそ、時代の変化を先取りし、様々な組織や人が連携し、知識・技術を繋ぎ、そして、世代を繋ぎ次代を担う若者に未来を繋いでいくための礎を構築していかななくてはなりません。

県連として「進取」、「繋ぐ」をモットーに、県内12商工会議所が連携・協働して刻一刻と変化する現場の声に基づき、関係機関の皆様と共に地域経済の発展に取り組んでまいります。

令和4年度三重県商工会議所連合会活動方針

1. 行政、諸団体、大学研究機関等との橋渡し

- ・ 県内各商工会議所と国・県等の行政、諸団体、大学研究機関等との橋渡し役となり、経済団体として提言等を行うと共に、様々な情報を収集し各商工会議所に提供するなど、情報の共有化を図ります。
- ・ 各商工会議所の要望等を取りまとめ、行政等への提言・要望活動を行うなど地域経済の発展に資するための活動を展開します。

2. 関係機関との連携の強化

- ・ 県内中小企業振興及び地方創生に向けて、様々な関係機関と連携した取組を進めます。
- ・ 各種団体、組織等が主催するイベント等の催事については、交流人口の増加による地域の活性化と、三重県を始め各市町を売り込むチャンスとして捉え、当該イベントの運営に協力します。

3. 県内商工会議所の連携・協働の推進

- ・ 各商工会議所が実施する事業（観光、地域製品の販路拡大、海外展開など）について他の商工会議所間との連携・協働により事業の相乗効果が発揮されるよう、情報共有と連携の場作りに努めます。
- ・ 各商工会議所が主催、協賛するイベント等に他の商工会議所も積極的に参加し、成果が県下一円に拡大されるよう協力します。

4. 県連事務局の主体的活動

- ・ 県連主催による会議や調査研究及び景況調査、各商工会議所のニーズに基づく研修や事業などを計画・実施します。
- ・ 各商工会議所が行う調査、研修、会合、催事等について、協力・連携して取り組みます。

三重県商工会議所連合会の活動方針のもと、下記の取組を進めます。

1. 行政、諸団体、大学研究機関等との橋渡し

(1) 県、国、政党等への要望活動

- ・ 要望活動実施に向け、各商工会議所からの課題聴取及び現地実情把握
- ・ 三重県知事、中部地方整備局等への政策・予算等の提言・要望および意見交換
- ・ 政党に対しての政策・予算等の提言・要望活動

①広域的ビッグプロジェクトの推進

- ・ リニア中央新幹線東京・大阪全線早期開業及び県内停車駅（亀山市）の設置促進
- ・ 三重県内交通体系におけるミッシングリンクの解消の促進
- ・ リニア中央新幹線や高速道路等の社会基盤整備を契機とした地方創生の推進

②総合交通体系の整備、防災・減災対策の推進

- ・ 県内主要鉄道の高度化及び利便性の向上
- ・ 県内幹線道路網の整備とネットワーク化の推進
- ・ 県内主要港湾、河川、関連施設等の機能充実と防災・減災対策の推進

③新型コロナの克服（事業と雇用を守る）

- ・ 中小企業・小規模事業者の経営支援
- ・ 新型コロナの感染状況を見据えた大胆な消費喚起など
- ・ 行政と連携したワクチン職域接種の推進

④ポストコロナを見据えた新たな挑戦

- ・ 事業再構築、事業転換等の推進
- ・ 生産性の向上、働き方改革に繋げるDXの推進
- ・ サプライチェーンの再構築

(2) 経済成長に向けた産学官連携の推進

- ・ 東京一極集中の解消と地方創生の推進
- ・ 2050カーボンニュートラル実現に向けた産学官の連携推進

2. 関係機関との連携の強化

(1) 関係諸会合等への参画及び経済団体としての意見・提言等

- ・ 中小企業振興や地方創生等に係る関係諸会合の委員として参画及び関連事業への協力

①新型コロナの克服支援

- ・ 事業と雇用を守るためのきめ細かな経営支援

- ・事業再構築等の支援

- ・消費喚起の促進

②ポストコロナを見据えた対応への支援

- ・SDGs（持続可能な開発目標）の経営への取り込み推進

- ・Society5.0の実現に向け、AI、IoT、ロボット等の活用したDX化による生産性の向上と働き方改革の推進、キャッシュレス化等への対応支援

- ・脱炭素社会実現に向けた取組支援（2050カーボンニュートラルの実現等）

- ・防災・減災及び感染症対策を視野に入れたBCP策定の促進

③人手不足・経営者の高齢化などの経営課題解決への支援

- ・県内中小企業の雇用推進、労働問題改善に係る関係団体への参画と連携の推進

- ・多様な人材確保、障がい者雇用、外国人労働者、子育て支援、働き方改革等の推進

- ・経営者の高齢化等による事業承継問題への対応

（2）地域資源を活用した広域的な観光振興と地域づくり・まちづくりの推進

①地域資源を活用した広域的な観光振興のための行政等との連携

②行政機関、関係団体等が取り組む地域づくり・まちづくりへの協力

3. 県内商工会議所との連携・協働の推進

（1）各商工会議所が実施する事業、祭り（イベント）等との連携・支援

- ・各商工会議所が主催・協賛する事業、祭り（イベント）等に関する情報の共有、参加・協力等の支援

- ・キャリア教育、インターンシップ等の推進

- ・就職説明会等の商工会議所事業への支援

（2）各商工会議所の連携・調整

- ・各商工会議所が取り組む観光、販路拡大、海外展開などに関する他の商工会議所間の連携支援

4. 県連事務局の主体的活動

①県連総会、会頭会議、専務理事会議など諸会合の開催

②経済課題に関する視察・研修、会議所ニーズに基づく職員研修などの企画・実施

③各商工会議所と連携した景況調査等の調査や関連の政策研究

- ・景況調査を中心とした三重県内商工業実態の把握調査と諸調査内容の発信

- ・諸会合への参画、提言に係る情報収集等関連の調査

- ・国・県等が進める政策の実態を情報収集するための調査、研究